

地域ニーズに沿った皮膚科医療を提供 子供のスキンケアやアトピーも相談を



医療機関ならではの効果的なレーザー治療も提供する

身近な皮膚病治療に力を注ぐ

今年で開院12年目を迎えて、高橋幸夫院長は「保険診療をベースに地域のニーズに合った皮膚科医療をこれからも提供したい」と穏やかに話します。アトピー性皮膚炎、水虫、イボなどの身近な皮膚病の治療に力を注ぎ、患者に標準的で妥当な治療を提供することをモットーとしている。

多くの患者の来院による混雑で、待ち時間が長くなることがあり、医師による説明が簡潔になることも多いが、説明資料の配布や職員からの説明で補うように努力している。また、ホームページでは、医院の特長や治療方針をわかりやすく発信。「事前に当院の情報を知っていただき、医院選びの参考にしてほしい。小さな子供のスキンケアやアトピー性皮膚炎の治療に取り組んできたこともお伝えしています」という。

新薬を積極的に治療で採用

新しい動きとしては、2018年7月に登場した爪水虫の治療薬「ネイリンカプセル」を処方している。肝機能の異常に注意しながら12週間服用。院長は「約20年ぶりに登場した飲み薬で従来よりも高い効果が期待できる」といい、さらに「長寿時代に元気に自分の足で歩けるように爪の健康を守りましょう」と呼びかけている。

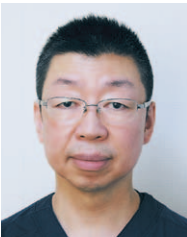
自由診療では、男性型の脱毛（す毛）の治療薬「ザガーロカプセル」を処方しており「従来のフィナステリドよりも優れた改善効果があり、薄毛に悩む男性に好評」とのこと。女性には、「医療レーザー脱毛が人気。ニーズに考慮してセットメニューも用意し、「医療機関ならではの効果が出るレーザー脱毛」をうたい文句としている。



明るい雰囲気のある待合室にはキッズコーナーもある



患者が落ち着いて診療を受けられるよう配慮した診察室



院長 高橋 幸夫

北海道大学医学部卒。北大病院、帯広厚生病院、市立釧路総合病院、新日鐵室蘭総合病院、王子総合病院、医療法人社団美久会(国分皮膚科、岸山皮膚科、網走皮膚科クリニック)勤務。2007(平成19)年6月たかはし皮膚科クリニック開業。日本皮膚科学会、日本乾癬学会、日本臨床皮膚科学会所属。

医療法人 北斗会 たかはし皮膚科クリニック

☎(0144)72-4112

☑ 苦小牧市川治町4丁目8番25号 吉田内科医院(たかせ内科クリニック)2階

←ホームページはこちらから



皮膚科

診療受付時間／
月・火・水・金／9:00～12:00 14:00～17:00
土／9:00～11:30
休診日／木・日・祝日

